

第 292 回一関市教育委員会定例会 会議録

1 開催日時

開会 令和8年6月24日（水）午後1時30分

閉会 令和8年6月24日（水）午後2時18分

2 会議の場所

花泉支所東大会議室

3 出席者

教育長 時 枝 直 樹

委 員 伊 藤 一 志

委 員 佐 藤 一 伯

委 員 桂 島 加奈子

委 員 大 浪 友 子

4 会議に出席した関係者及び職員

教育次長 千 葉 せつ子

一関図書館長 藤 倉 忠 光

副参事兼学校教育課長 和 賀 真 樹

副参事兼一関市博物館次長 佐々木 修 路

教育総務課長 千 葉 圭 子

文化財課長兼骨寺荘園室長 岩 渕 真 樹

いきがづくり課長 小野寺 和 宏

教育総務課課長補佐兼庶務係長 松 谷 俊 克

5 議題及び議決事項

議案第11号 一関市図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

議案第12号 一関市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて

議案第13号 一関市博物館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

6 報 告

(1) 行事報告及び行事予定について

7 その他

- (1) 令和8年度学校教育行政の重点について（キャリア教育）
- (2) その他

8 会議の議事

○教育長 ただいまから、第292回一関市教育委員会定例会を開会いたします。

議案第11号 一関市図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

○教育長 議事日程第1、議案第11号「一関市図書館協議会委員の任命に関し議決を求めること」について、事務局から説明をお願いいたします。

教育次長。

○教育次長 議案第11号をご覧ください。一関市図書館協議会委員の任命に関し議決を求めることについてであります。提案理由は、任期満了に伴い、新たに一関市図書館協議会委員を任命しようとするものであります。詳細については、一関図書館長から説明いたします。

○教育長 一関図書館長。

○一関図書館長 （説明）

○教育長 ただいま説明のありました議案第11号について、質疑等ありましたらお願いいたします。

伊藤委員。

○伊藤委員 この図書館協議会において、実質的に話題となる内容はどのようなものでしょうか。詳細をお教えてください。

○教育長 一関図書館長。

○一関図書館長 協議会の話題といたしましては、昨年度は図書館振興計画の策定がありましたので、当該計画の策定内容についてご意見をいただきました。毎年度につきましては、各図書館の運営方針や、どのような本を選書したらよいか、どのようなサービスを提供したらよいかなど、内容の改善に向けたご意見をいただいております。

○教育長 他にございますか。

佐藤委員。

○佐藤委員 今回任命される16名の委員の方について、新任の方と再任の方の割合をお教えてください。また、委員となる方の男女比の配慮などはなされているのでしょうか。

○教育長 一関図書館長。

○一関図書館長 男女比につきましては、男性9名、女性7名であり、女性の比率は44%となっております。50%を目標といたしましたが、各団体の推薦等の都合により、現在の

割合となりました。また、委員の約8割が再任であり、新任の委員は少なくなっております。

○教育長 他にございますか。

桂島委員。

○桂島委員 図書館協議会委員について、就任できる期数に制限はあるのでしょうか。また、次の議案にある社会教育委員など、他の委員を兼任することに制約はあるのかお聞きします。

○教育長 一関図書館長。

○一関図書館長 一関市図書館協議会委員の任期につきまして、就任期数の制限は設けておりません。また、他の委員との兼任についても特段の制限はなく、ご本人の同意や関係団体からの推薦があれば就任いただける形となっております。

○教育長 他にございますか。それでは、議案第11号「一関市図書館協議会委員の任命に関し議決を求めること」について、原案のとおり承認することにご賛同される方は挙手をお願いいたします。

(賛成満場) 賛成満場により承認されました。ありがとうございます。

議案第12号 一関市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについて

○教育長 続いて、議事日程第2、議案第12号「一関市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めること」について、事務局から説明をお願いいたします。

教育次長。

○教育次長 議案第12号をご覧ください。一関市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めることについてであります。提案理由は、任期満了に伴い、新たに一関市社会教育委員を委嘱しようとするものであります。詳細につきましては、いきがいくくり課長より説明いたします。

○教育長 いきがいくくり課長。

○いきがいくくり課長 (説明)

○教育長 ただいま説明のありました議案第12号について、質疑等ありましたらお願いいたします。

佐藤委員。

○佐藤委員 先ほどと同様に、委員の男女比および新任の方の割合をお教えてください。

○教育長 いきがいくくり課長。

○いきがいくくり課長 継続の委員は7名、新任の委員は13名であります。男女比につきましては、男女各10名となっております。選考にあたりましては、男女共同参画の観点か

ら各団体に男女1名ずつの推薦を依頼し、事務局にて半数ずつになるよう調整いたしました。

○教育長 他にございますか。それでは、議案第12号「一関市社会教育委員の委嘱に関し議決を求めること」について、原案のとおり承認することにご賛同される方は挙手をお願いいたします。

(賛成満場) 賛成満場により承認されました。

議案第13号 一関市博物館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて

○教育長 続いて、議事日程第3、議案第13号「一関市博物館協議会委員の任命に関し議決を求めること」について、事務局から説明をお願いいたします。

教育次長。

○教育次長 議案第13号をご覧ください。一関市博物館協議会委員の任命に関し議決を求めることについてであります。提案理由は、所属機関の異動により欠員となっている一関市博物館協議会委員を新たに任命しようとするものであります。詳細につきましては、一関市博物館次長より説明させます。

○教育長 一関市博物館次長。

○一関市博物館次長 (説明)

○教育長 ただいま説明のありました議案第13号について、質疑等ありましたらお願いいたします。

桂島委員。

○桂島委員 社会教育委員は20人以内、博物館協議会委員は15人以内と上限が規定されておりますが、必要な人数の下限等は定められていないのでしょうか。今後の参考としてお聞きします。

○教育長 教育次長。

○教育次長 図書館協議会委員については16人と定数を定めておりますが、社会教育委員と博物館協議会委員については「何人以内」という枠を設けております。様々な社会教育団体など幅広い分野から意見を吸い上げるため、柔軟な運用ができるよう大きな枠を設けております。なお、会議の成立要件につきましては、規定の人数以上が参加しないと成立しないといった規定を別途設けております。人数の下限などの規定が必要かどうかにつきましては、今回のご意見を踏まえ、今後の検討課題とさせていただきます。

○教育長 他にございますか。それでは、議案第13号「一関市博物館協議会委員の任命に関し議決を求めること」について、原案のとおり承認することにご賛同される方は挙手をお願いいたします。

(賛成満場) 賛成満場により承認されました。ありがとうございます。

報告(1) 行事報告及び行事予定について

○教育長 次に、3の「報告」に入ります。「行事報告および行事予定について」私から行事報告についてご報告いたします。

資料1の1ページをご覧ください。前回5月27日の教育委員会定例会以降の行事についてご報告いたします。

28日に、両磐地区租税教育推進協議会の定期総会へ出席いたしました。小学生から高校生までの児童生徒の納税意識を高めることを目的として組織しており、一関市の教育長が会長として主催して行ったものであります。参加者は校長会の代表者、税務機関、税務関係の団体、地区の法人会等からなる協議会です。事業としては、学校への租税教室の実施、税に関する作文や習字、絵はがきなどのコンクールを行っております。また、啓発パンフレットや指導資料の作成、配布などを行っております。

同日、一関夏まつり実行委員会総会に出席いたしました。今年度は開会式を8月7日の17時から行うことや、事業計画、収支決算、予算等が協議され承認されました。

30日には、一関西地区の退職校長会の定期総会に出席し、祝辞を述べてまいりました。

31日には、本寺地区地域づくり推進協議会主催の骨寺村荘園田植体験交流会に参加してまいりました。毎年行われている行事で、今回は130名の参加がありました。地元の方や米オーナー、岩手大学、厳美小学校、厳美中学校からも参加していただいております。一連の行事が本寺地区の活性化に繋がればと考えております。

6月に入り、1日に一関地域教育振興運動推進協議会の総会が行われました。一関地域の中学校区単位の7実践区において、子ども、保護者、学校、地域、行政の5者が連携し、子どもたちの健全育成のための教育振興を図る取組であります。岩手県では共通課題を「家庭学習の充実」と「体験活動の充実」としており、各実践区ではこのテーマをもとに取り組む課題を設定しております。11月28日には、厳美実践区が取組を発表する予定であります。

2日には、修紅短期大学の協力会総会へ出席いたしました。修紅短期大学の充実発展を支援するために組織されており、教育長は参与となっております。幼児教育学科において、こども教育コース、支援教育コース、キャリア教育コースが設定され、魅力を高めていることの報告がありました。総会終了後には懇親会も行われております。

5日には、県民スポーツ大会並びに県障がい者スポーツ大会に出場する一関市選手団の結団式が行われました。県民スポーツ大会には冬のスキーを含めて23種目、県障がい者スポーツ大会には2種目、合わせて約630名の選手が出場する予定となっております。す

でに5月下旬から始まっているゲートボール競技等もありますが、8月にかけて夏の競技種目が行われる予定です。なお、水泳、ソフトテニス、フェンシング競技は一関市で開催されることとなっております。

10日には、一関市学校保健会の評議員会が開かれ、顧問として出席してまいりました。学校保健の推進と児童生徒の健康保持増進を図ることを目的とし、小中学校、PTA、医師会、歯科医師会、薬剤師会からなる会であり、教育講演会と今年度の事業計画が検討され、決定されました。

同日、一関市薬剤師会の総会および懇親会に出席いたしました。祝辞において、市内の学校薬剤師を推薦いただいていることや環境衛生検査、薬物乱用防止および喫煙防止の指導、学校保健委員会への対応、また学校保健計画立案に関する指導助言にご支援いただいていることへの感謝を申し上げてまいりました。

13日には、一関地方中学校総合体育大会を学校教育課長と視察してまいりました。

14日は、2日目のみの開催となる体操・柔道競技、そして天候のため順延されたサッカー競技を視察いたしました。合同チームや地域のクラブチームの出場が増えていることについて視察し、感じてきたところであります。

16日には、市議会6月通常会議が26日までの会期で始まりしました。

17日には、県南管内の小中学校の校長研修講座がSWS東日本シビックホール一関で開催され、開会行事に出席してまいりました。県教委と金ケ崎、奥州、平泉、一関を所管している県南教育事務所が主催し、県の課長による講義が行われました。終了後、一関地方、胆江地区校長会主催の懇親会に出席してまいりました。

20日には、いちのせきITキッズ養成プロジェクトの開講式及び第1回のプロジェクトを山目小学校を会場として行いました。今年度は第5回まで行う予定であり、本事業は7年目となります。今年の応募者は小学校5・6年生を対象とし、13名となっております。内容はプログラミング、企業見学、ビデオ編集、情報モラルなどを予定しております。

21日には、一関遊水地供用開始記念式典・祝賀会が行われ、出席してまいりました。かつて幾度となく水害に見舞われた地域の切実な願いから、昭和47年に事業着手され、半世紀以上の事業となりましたが、本年7月から本格的な供用が開始されることからの式典でありました。

23日には保護司会の訪問を受けました。

24日の午前中には、市内小学校の陸上大会を視察してまいりました。

行事報告については以上であります。行事報告について何か質問はございますか。よろしければ、続いて行事予定について事務局からお願いいたします。

教育総務課長。

○教育総務課長 （説明）

○教育長 7月29日に教育委員会の定例会を13時30分から予定しておりますが、よろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

また、委員の皆様にご協力をいただく7月2日、10時からの保健センターでの総合教育会議と、7月15日の厳美中学校での授業訪問がございます。厳美中学校での授業訪問につきましては、昨年度までの総合訪問の形を変えたものですので、ご協力をお願いいたします。また、17日に盛岡市で行われる市町村教育委員会連合会の研修会につきましても、よろしくお願いいたします。

以上で3の報告を終了いたします。

その他(1) 令和8年度学校教育行政の重点について（キャリア教育）

○教育長 続いて、4のその他(1)「令和8年度学校教育行政の重点について（キャリア教育）」について、学校教育課長から説明をお願いいたします。

学校教育課長。

○学校教育課長 （説明）

○教育長 ありがとうございます。ただいまの説明について、ご意見等ありましたらお願いいたします。

伊藤委員。

○伊藤委員 私が中学校教育に携わってきた経験から申し上げますと、子どもが最も大きく成長・変容する時期が、このキャリア教育における5日間の社会体験学習であると感じております。学校生活に課題を抱えていた生徒でさえも、体験が終わった後に自己有用感を持ち、学校へ来ることができるようになり、社会に必要な人間だと認識するようになった事例がありました。

また、職業観の育成はもちろんですが、それまで親に対して平気でお金の無心をしており、お金の価値が分かっていなかった生徒が、5日間家族以外の大人に接し、働くことの意義や厳しさを知り、賃金の価値観を知ったことで、親に対する態度が一変したという事例もありました。子どもたちが大きく目覚める契機となるのが、このキャリア教育であると考えております。ですので、今後もさらに推進していただき、心豊かな子どもを育てていただきたいと思います。

もう一点、この取組を通して、学校だけでなく地域が一体となって子どもを育てるという意識を地域の皆様に持っていただくことも非常に重要であると感じております。一生懸命取り組んでいただければ大変ありがたいですし、学校の課題解決に繋がる環境ができていくと考えております。よろしくお願いいたします。

○教育長 キャリア教育の意義について、実践的な視点から貴重なご意見をいただきありがとうございます。他にございますか。

佐藤委員。

○佐藤委員 資料に示されているとおり、幼稚園から高等専門学校、大学まで共通の実践テーマを設定し、継続的にキャリア教育を推進していることは大変意義深いと感じました。私の子どもの例ですが、平成23年に中学校へ入学した当時は、1年生で農業体験、2年生で職場体験を3日ずつ実施するといった形態が取られておりました。しかし、農業体験を担っていただける農家の方の減少等もあり、現在は5日間の社会体験学習として集約されてきているのかと思います。

必ずしも5日間の体験学習の中だけではなく、小学校の時など様々な形で多様な体験活動を通じて、幅広い職種や地域社会について学ぶ機会が確保されている点が評価できます。全体の中で子どもの成長にキャリア教育を位置づけていることは、非常に意義深いと感じております。

一点お伺いしますが、「キャリアパスポート」は本市においていつ頃から導入され、活用されているのでしょうか。

○教育長 学校教育課長。

○学校教育課長 キャリアパスポートにつきましては、国から示されたのが平成30年頃であったと記憶しております。その後、令和元年度頃から全国津々浦々で導入および運用が開始されたものとなっております。

○教育長 補足しますと、小学校で作成したキャリアパスポートを進学先の中学校へ送り、中学校で作成したキャリアパスポートを進学先の高等学校や高専へ送っている状況であります。

他にございますか。なければ「令和8年度学校教育行政の重点について（キャリア教育）」は終了いたします。

その他(2)

○教育長 その他(2)、何かございますか。

学校教育課長。

○学校教育課長 7月15日に予定しております授業訪問について若干補足の説明をさせていただきます。昨年度までは「総合訪問」として実施していたものになりますが、今年度からは「授業訪問」と名称を改め、授業づくりに特化した形で実施いたします。教育委員の皆様には、当日、厳美中学校の第5校時および第6校時の授業を参観いただいた後、校長室にて20分程度、授業等について質疑応答および意見交換の時間を設けます。その後、

各委員から感想等をいただければと考えております。正味20分程度を予定しておりますので、終了時刻はおそらく16時10分頃となります。よろしくお願いいたします

○教育長 それでは、以上をもちまして第292回一関市教育委員会定例会を終了いたします。ありがとうございました。